

すかがわ統計月報 3年10月発行

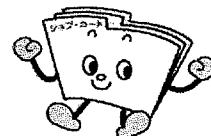
須賀川公共職業安定所
石川地方職業相談室

962-0865 須賀川市妙見121-1 (電話)0248-76-8609

963-7845 石川郡石川町字高田234-1 (電話)0247-26-2484

管内の雇用情勢(令和3年9月内容。パートを含む)

求人倍率



■新規求人倍率 1.82倍(対前年同月比0.35ポイント増、対前月比0.19ポイント増)

9月の新たな求職申込みは395件、求人申込みは717人分でした。
これは、1件の求職申込みに対し1.82人分の求人が申込みれたこととなります。

※新規求人倍率:新規求人数/新規求職者数

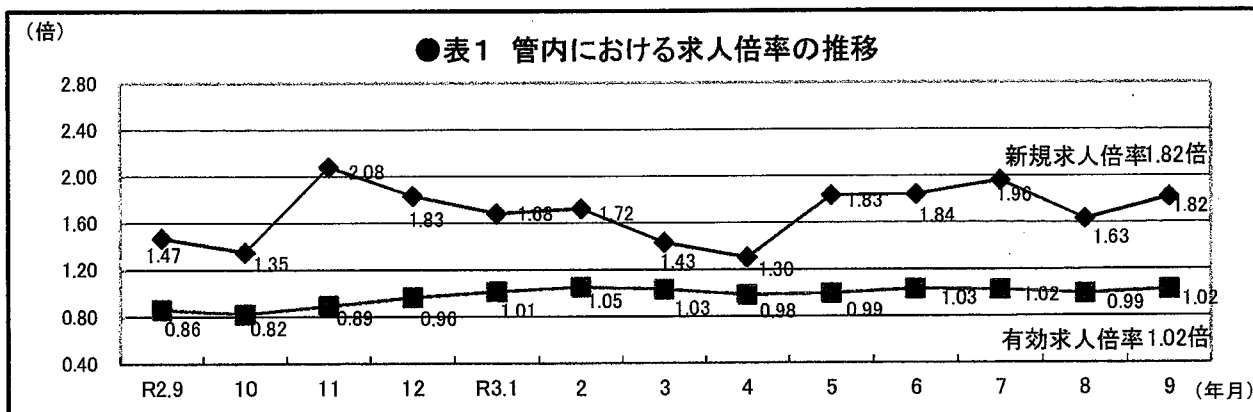
新規求人倍率は、労働力需給状況の変化の先行的な動きをとらえることができるとされています。

■有効求人倍率 1.02倍(対前年同月比0.16ポイント増、対前月比0.03ポイント増)

8月から引き続き求職している方と9月に新たに求職申込みした方の合計が1,859人であったのに対し、8月から繰り越された求人と9月に新たに申込みれた求人の合計は1,899人でした。
これは、1人の求職者に対し1.02人分の求人となります。

※有効求人倍率:有効求人数/有効求職者数

有効求人倍率は、労働市場の需給状況を示す代表的な指数とされています。

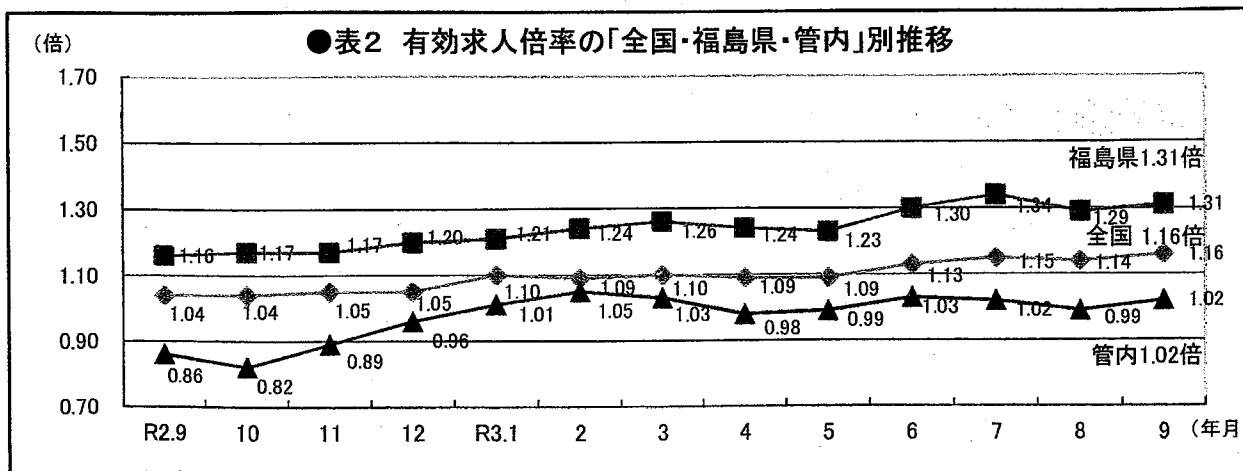


■有効求人倍率 【全 国】1.16倍(対前年同月比0.12ポイント増、対前月比0.02ポイント増)

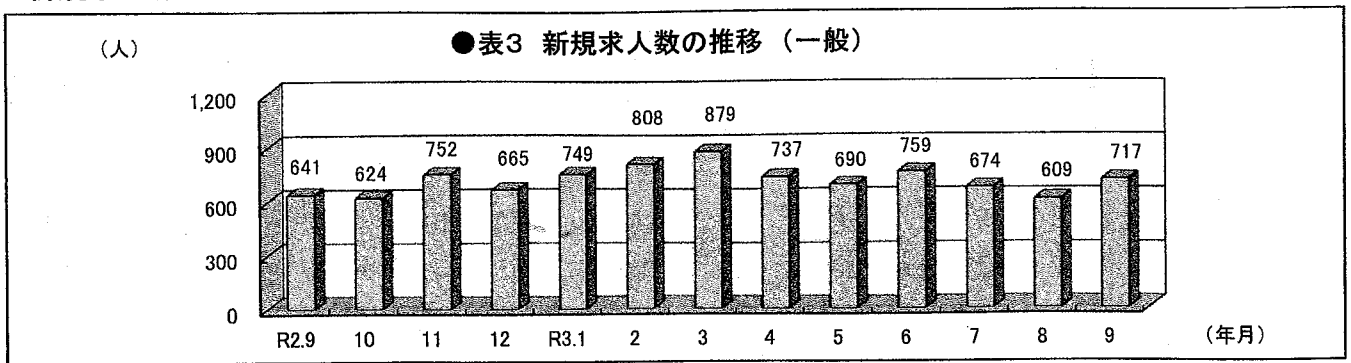
【福島県】1.31倍(対前年同月比0.15ポイント増、対前月比0.02ポイント増)

【管 内】1.02倍(対前年同月比0.16ポイント増、対前月比0.03ポイント増)

※なお、令和2年12月以前の数値は、令和3年1月分公表時に新季節指数により改訂されています。



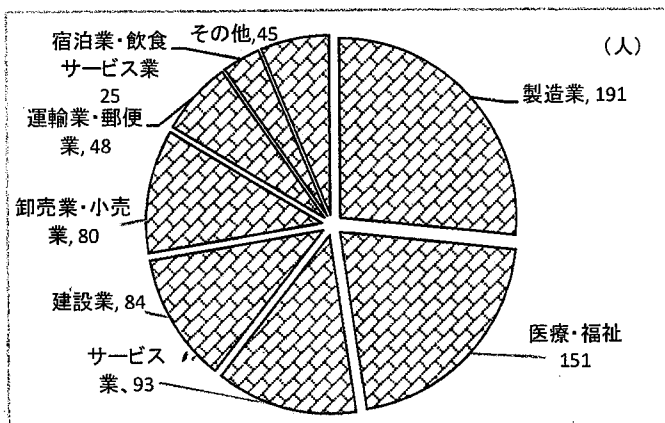
■新規求人人数 717人(対前年同月比11.9%増、対前月比17.7%増)(表3)



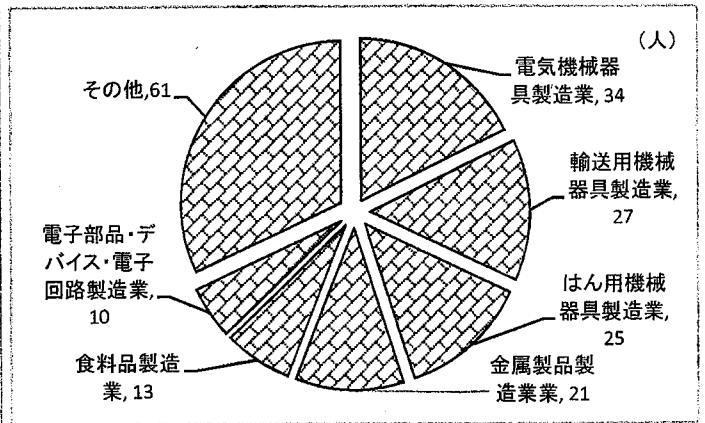
9月の新規求人数を産業別に見ると、製造業が191人と最も多く、全体の26.6%を占めており、次いで医療・福祉、サービス業、建設業となっています。(表4)

また、製造業求人の内訳は、電気機械器具製造業が34人と最も多く、製造業全体の17.8%を占めており、次いで、輸送用機械器具製造業、はん用機械器具製造業、金属製品製造業となっています。(表5)

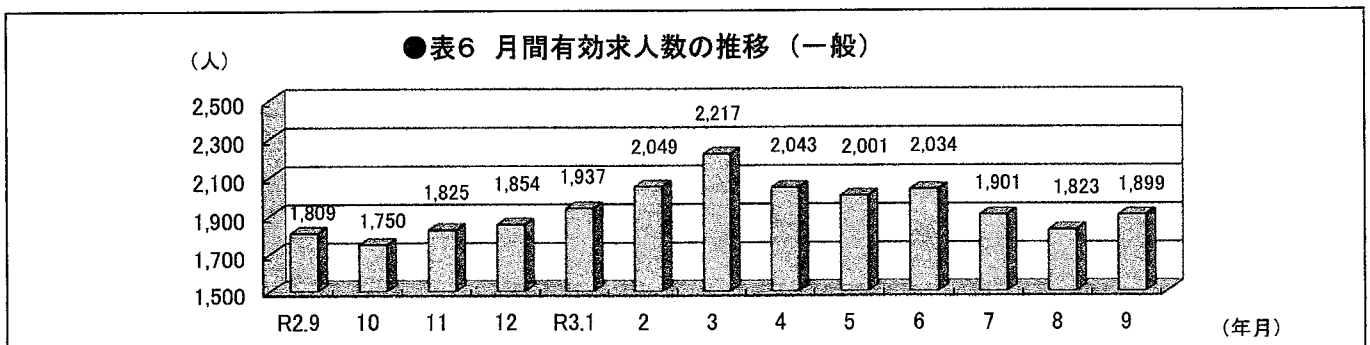
●表4 新規求人人数の産業別内訳(9月)



●表5 新規求人人数(製造業)内訳(9月)

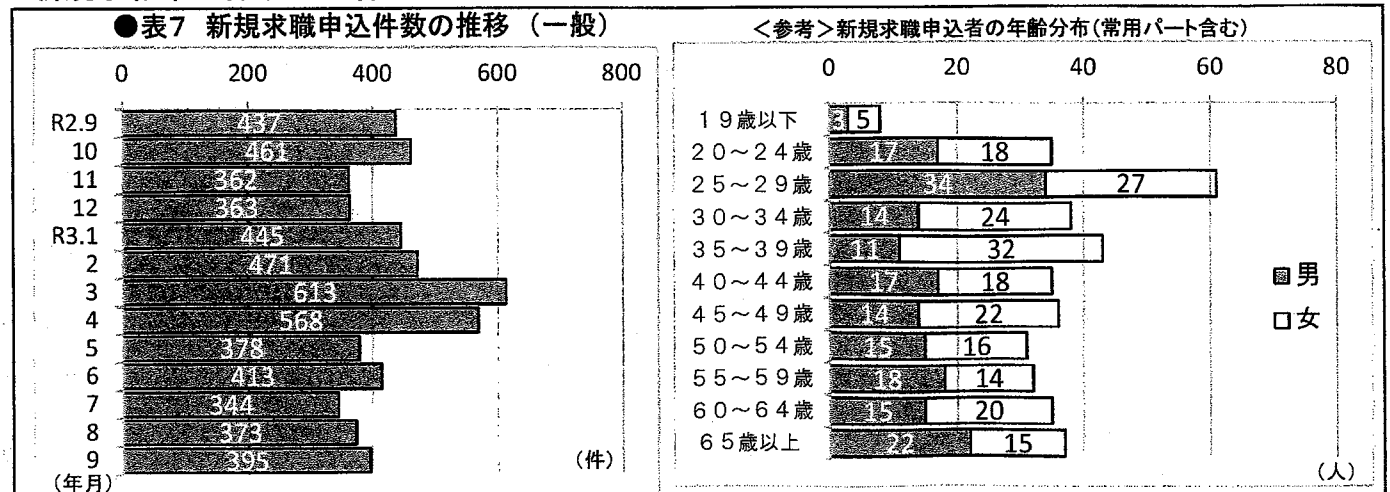


■月間有効求人人数 1,899人(対前年同月比5.0%増、対前月比4.2%増)(表6)

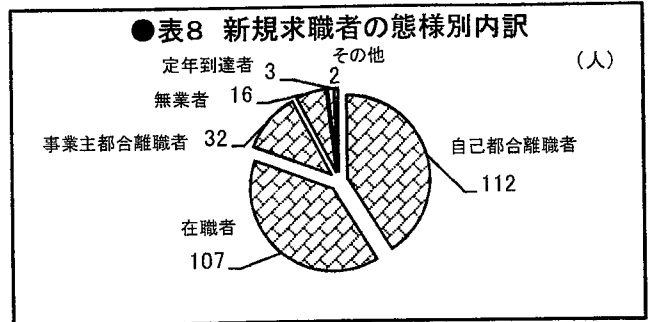


求 職

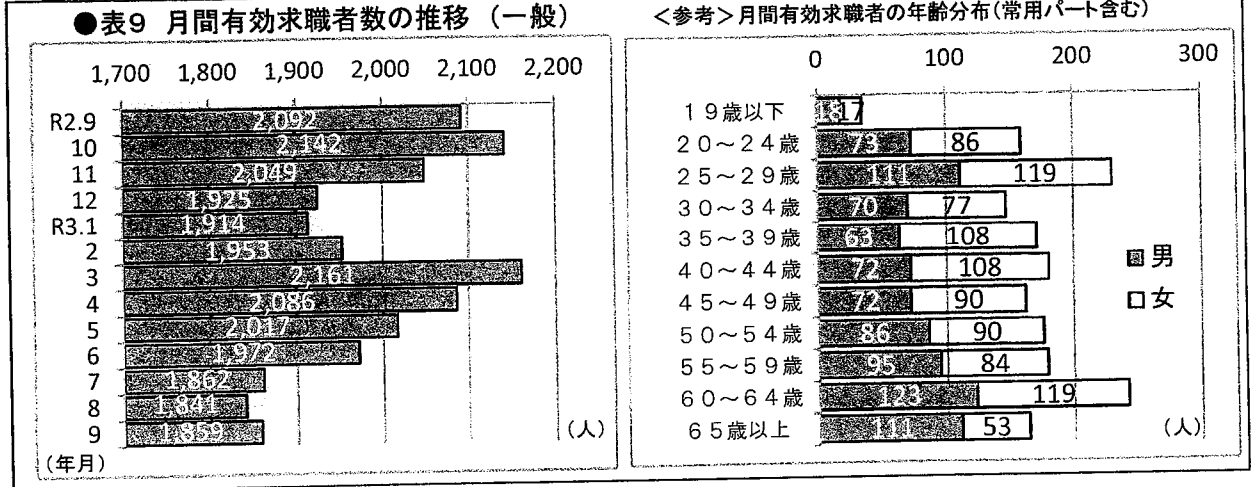
■新規求職申込件数 395件(対前年同月比9.6%減、対前月比5.9%増)(表7)



9月の新規求職申込件数272件(パートを除く常用。)を態様別に見ると、自己都合離職者が112人と最も多く、全体の41.2%を占めており、次いで在職者(構成比39.3%)、事業主都合離職者(同11.8%)、無業者(同5.9%)、定年到達者(同1.1%)となっています。(表8)



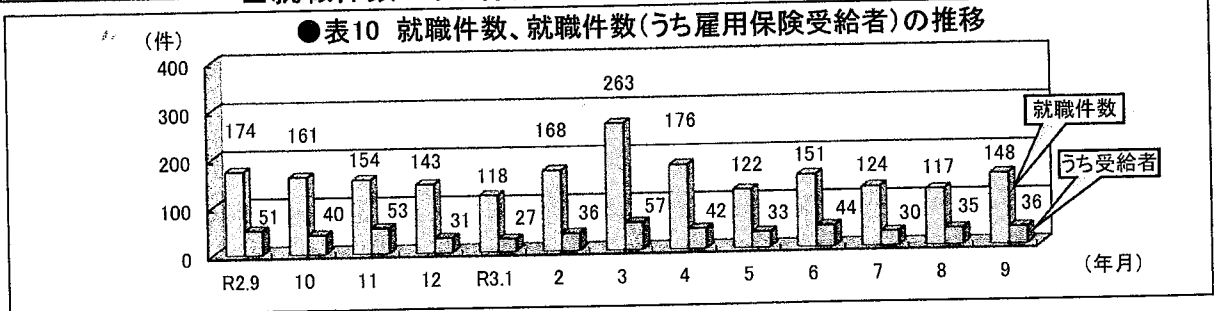
■月間有効求職者数 1,859人(対前年同月比11.1%減、対前月比1.0%増) (表9)



敷地内駐車場が満車の場合、第2駐車場をご利用下さい。

就職

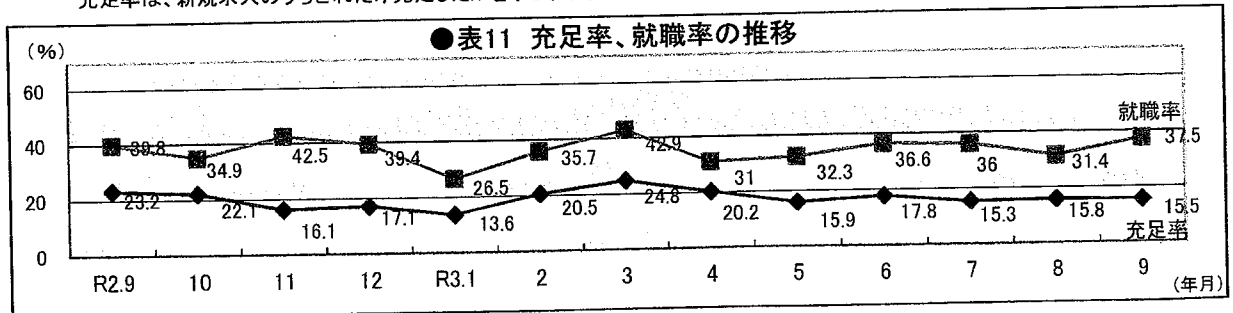
■就職件数 148件(対前年同月比14.9%減、対前月比26.5%増)
 ■就職件数のうち保険受給者 36件(対前年同月比29.4%減、対前月比2.9%増)(表10)



充足率、就職率

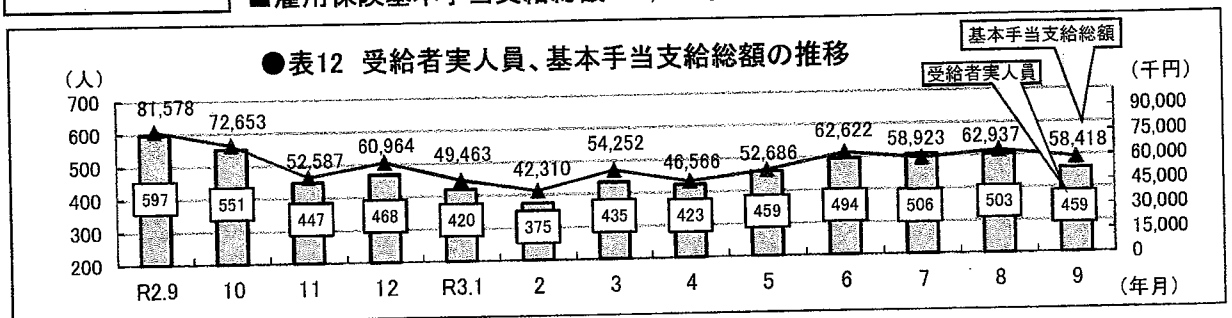
■充足率 15.5%(対前年同月比7.7ポイント減、対前月比0.3ポイント減)
 ■就職率 37.5%(対前年同月比2.3ポイント減、対前月比6.1ポイント増)(表11)

充足率は、新規求人のうちどれだけ充足したかを示します。就職率は、新規求職のうちどれだけ就職したかを示します。



雇用保険

■雇用保険受給者(一般)実人員 459人(対前年同月比23.1%減、対前月比8.7%減)
 ■雇用保険基本手当支給総額 58,418千円(対前年同月比28.4%減、対前月比7.2%減)(表12)



令和3年度 すかがわりリモート障害者就職面接会

令和3年10月8日（金）を含め7日間にわたり、ハローワーク須賀川会議室にて「令和3年度すかがわりリモート障害者就職面接会」を開催しました。

7日間で事業所7社と、求職者20名が参加しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、非接触でコンタクトがとれるよう専用タブレットを使用しました。事前に職員が面接の流れや注意事項を説明し、一人20分程度で面接を行いました。

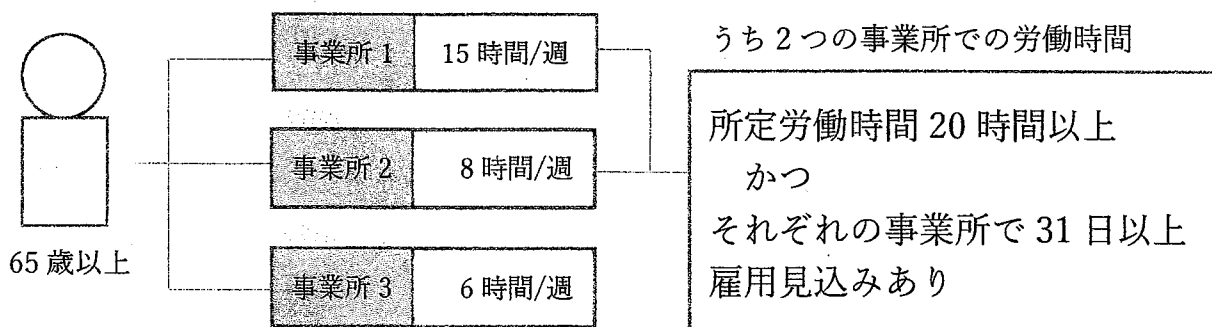
参加した求職者の方は事業内容や会社の雰囲気などを熱心に聞いており、事業所の方と直接やりとりができる貴重な機会となりました。ハローワーク須賀川では、障害者雇用の促進に向けて、職場見学・助成金等各種支援策を通じたサポートを全力で行って参ります。



令和4年1月1日から「雇用保険マルチジョブホルダー制度」を新設します

雇用保険マルチジョブホルダー制度とは

雇用保険マルチジョブホルダー制度は、複数の事業所で勤務する65歳以上の労働者が、そのうち2つの事業所での勤務を合計して適用対象者の要件を満たす場合に、本人からハローワークに申出を行うことで、申出を行った日から特例的に雇用保険の被保険者（マルチ高年齢被保険者）となることのできる制度です。



※上記の1と2の事業所で雇用保険の適用を受けた場合、2を離職しても、1と3の労働時間が週20時間以上あるため、1と2で喪失にかかる届出後、改めて1と3の雇入に係る届出が必要です。

○労働者から手続きに必要な証明を求められた場合には、速やかなご対応をお願いします。

詳しくは、ハローワーク須賀川業務係までお問い合わせください。